

回復期リハビリテーション病棟 実績報告

疾患区分・退棟患者数

期間【2026年3月～2026年5月】

疾患区分	退棟患者数
脳卒中・頭部外傷 など	13
大腿骨・骨盤・膝などの骨折	21
廃用症候群	1
神経・筋・靭帯の損傷	0
股関節・膝関節の置換術後	0
その他	0
合計	35

期間中の実績指数

47.39

数値が大きいほど、リハビリの効果があったと言えます。

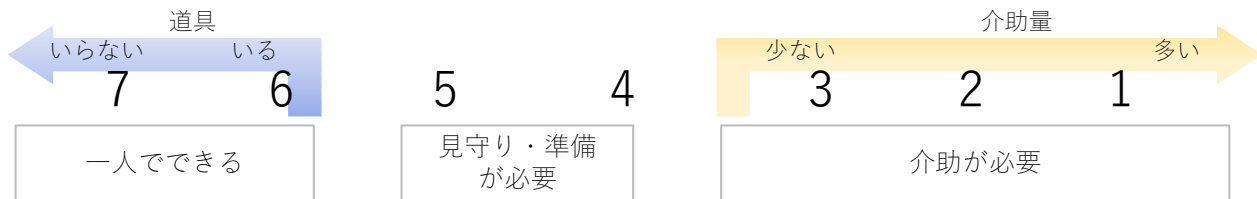
実績指数とは？

リハビリの効果を測る指標の一つです。
退院した患者さんが、入院時と比べてどのくらい回復したかを測るため、1日あたりの改善度を、患者さんの入棟時の状態をふまえて指数化します。
指数化の計算には、FIM（フィム）という評価方法を用います。
FIMについては下記をご参照ください。

FIM（フィム／機能的自立度評価法）について

どれくらい他の人や道具に頼らないで日常生活を行えるか、評価する方法の一つです。

点数の付け方



施設基準により定められた項目について、実績の掲示を行っています。ご不明な点は、スタッフまでお声掛けください。